

別冊

# 環境配慮評価基準

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学（以下「本学」という。）が調達する「奈良先端大特別管理産業廃棄物（実験廃液等）収集運搬及び処分業務」の入札については、「国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律」（平成19年法第56号）に基づき、環境負荷の低減、適正な産業廃棄物処理の実施等の観点から、温室効果ガス等の排出削減に係る取組、優良認定への適合の評価等による裾切り方式を採用する。

### 1. 審査に係る提出書類

別紙1に掲げる書類を提出するものとする。

なお、収集運搬業務及び処分業務を複数の者で分担する場合は、分担者毎にそれぞれ提出すること。

### 2. 審査の方法

#### ①評価項目について

別紙2に掲げる各評価項目について評価する。

なお、収集運搬業務及び処分業務を複数の者で分担する場合は、分担者毎に評価を行う。

#### ②得点の付与方法について

別紙2の評価基準・配点に基づき得点を付与する。

#### ③入札参加資格の付与方法について

別紙2の各評価項目の合計得点（合計75点）の6割（45点）以上に達した者について、入札参加資格を付与する。

なお、収集運搬業務及び処分業務を複数の者で分担する場合は、ともに6割以上であることが必要であるものとする。

### 3. その他

①自己に有利な得点を得ることを目的として虚偽または不正な記載をしたと判断される場合には、評価基準を満たさないと判断し、審査を行わない。

②審査にかかる提出書類の提出後、入札書受領期限までに「特定不利益処分」を受けた者は、速やかに本学に申し出ること。なお、この場合はあらためて審査を見直すものとする。